



JR 松山駅より徒歩5分
伊予鉄郊外電車「大手町駅」より徒歩3分

一般財団法人永頼会 松山市民病院

〒790-0067 愛媛県松山市大手町二丁目6番地5
[TEL] 089-943-1151 [FAX] 089-947-0026
<https://www.matsuyama-shimin-hsp.or.jp>

応募連絡先

担当部署：臨床研修室 担当者：高内
✉ ikyoku3b@matsuyama-shimin-hsp.or.jp

プライマリケアと専門医療の融合

当院は松山市内に位置し、松山市の二次救急医療及び急性期医療を担う市中基幹病院です。地域に密着した診療を行っており、Common Diseaseを中心とした一般診療から救急医療、更には専門性の高い医師やスタッフによる高度医療まで、幅広い医療を提供しています。



● 病院データ

病床数 399床	医師数(研修医含む) 83人	初期研修医数 8人	指導医数 40人	外来患者数(1日平均) 566人
入院患者数(1日平均) 258人	救急外来患者数(年間件数) 7,320人	救急車搬送患者数(年間件数) 3,293人	年間手術数 7,145件	病床稼働率 69%

[開設年] 昭和31年6月1日
[開設者] 一般財団法人永頼会
[院長] 柚木 茂

[標榜科] 内科 / 消化器内科 / 循環器内科 / 呼吸器内科 / 外科 / 呼吸器外科
心臓血管外科 / 婦人科 / 眼科 / 耳鼻咽喉科 / 脳神経外科 / 整形外科
泌尿器科 / 小児科 / 麻酔科 / 形成外科 / 皮膚科 / 放射線科 / 歯科
歯科口腔外科 / リハビリテーション科 / 脳神経内科 / 心療内科 / 精神科
病理診断科 / 救急科



1年次研修医

メッセージ

○指導医・プログラム責任者



臨床研修プログラム責任者
木阪 吉保
(愛媛大学卒)

当院はJR松山駅、伊予鉄松山駅にも近く利便性の高い立地にあります。そのため症例数も多く、研修では十分な症例を診られます。また、それぞれの分野に専門医がいて高度医療を実践しています。しかし、その一方で各診療科の垣根が低くアットホームな雰囲気を持っています。複数の大学医局から医師が派遣されていることもあり研修中に多くの大学の先生と触れ合え、出身大学に関係なくすぐに溶け込める雰囲気があります。初期研修は医師としての将来に大きな影響を与える大切な期間です。われわれと一緒に充実した研修を送りましょう。

○研修医

各診療科により研修内容はさまざまですが、全体を通して基本的な手技は一通り経験でき、また自分で患者さんを診察し異常を見つけ、どのような検査が必要か考え、治療方針を決めることまでさせてもらえます。もちろん分からない時は相談にのっていただき丁寧に指導してもらえます。松山市民病院では、研修の診療科のローテーションをかなり自由に決められます。必修科目などある程度の制限はありますが、最低4週単位で診療科を選択できるので幅広くいろいろな科をまわれますし、将来進みたい科が決まっていたらそれに合わせて診療科を選択できます。見学だけではわからない部分もたくさんありますが、雰囲気だけでも一度ぜひ見に来てください。

● プログラムの目的・特徴

病院的規模が大きく多くの症例を経験できる

松山市中心部に位置しており、近隣の診療所からの紹介を含め多くの症例が集まります。また、当院は松山市救急輪番病院となっており、8日に1回の救急日には松山地区約60万人の医療圏から様々な救急患者が集まってきます。豊富な症例を直接経験し、カンファレンスや勉強会で振り返る事で、医師としてスキルアップをめざします。

目的

○それぞれの分野に専門家がいて相談できる
現在は医療の高度化に伴って高い専門性が求められる傾向にあります。日本内科学会や日本外科学会をはじめとする各学会から34の施設認定をうけています。また、産婦人科と精神科以外のほとんどの診療科を備えており、それぞれに専門性の高い医療を行っています。内科は6グループ（消化器、循環器、呼吸器、泌尿、腎臓、糖尿病・内分泌）に分かれており、外科は一般外科（消化器、乳腺、甲状腺）、呼吸器外科、心臓血管外科の3グループに分かれており、研修中にはそれぞれの領域の指導医から直接指導を受けることのできる体制がとられています。
○各診療科の敷居が低くアットホームな雰囲気である
大規模な病院ですとどうしても診療科や卒業大学によって敷居ができてしまうことがあります。しかし、当院ではそのようなことは全くありません。医局には全ての科の医師が揃っており、研修中の科以外の先生とも気軽にコミュニケーションをとり相談することが可能な雰囲気となっています。研修医室の近くに指導医の医局がありますので、困った時にはすぐに相談できるのが大きなメリットです。
また、複数の大学医局から医師が派遣されていることもあり研修中に多くの大学の先生と触れ合うことができます。そのため、出身大学に関わらず、すぐに溶け込める雰囲気があります。

● 研修スケジュール

1年次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	内科			救急科(救急科・救急外来・麻酔科)			外科		小児科		産婦人科	
2年次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	地域医療		精神科		選択科							

必修分野

内科	24週以上	地域医療	4週以上
救急	12週以上	精神科	4週以上
外科	4週以上		
小児科	4週以上		
産婦人科	4週以上		

その他の分野及び選択研修など

1. 救急は救急科での4週間からの研修に加えて8日に1回の救急輪番を2年間経験する
2. 外来研修は内科、外科、小児科にて週1回相当以上の研修を1年以上経験する
3. 産婦人科は愛媛大学医学部附属病院で研修する
4. 精神科は長光園又は愛媛大学医学部附属病院で研修する
5. 地域医療は市立大洲病院、西予市立西予市民病院、西予市立野村病院、久万高原町立病院より選択する
6. 選択科としては松山市民病院、愛媛大学医学部附属病院及び野口病院（別府）の全ての標榜科を選択可能
7. 松山市民病院での研修は合計48週以上とする

● 募集要項

[予定人数] 8名
[応募締切] 令和5年7月1日～7月31日
[選考試験] 令和5年8月中旬
[応募書類] ①履歴書(要写真) ②卒業(見込み)証明書 ③成績証明書
④面接用資料(各自当院指定のフォーマットを印刷し、直筆で記入したもの)
[研修手当] 1年次：約600万円/年 2年次：約700万円/年
※賞与・手当別
時間外手当：あり 法定通り
宿日直手当：あり 12,000円(2年目)
通勤手当：あり 院内規定による
家族手当：あり 院内規定による
住宅手当：あり 30,000円

[学会等] あり 発表のある学会・研究会の参加可能
[宿 舎] なし
[院内保育所] あり
[休 暇] 日曜・祝日・土曜(第2・4)
リフレッシュ休暇6日、年末年始休暇(12/29～1/3)
有給休暇10日(採用6ヶ月経過後) 特別(慶弔)休暇
[保 険] 協会けんぽ 厚生年金保険 雇用保険
労災保険 医師賠償保険(任意)など
[その他] 救急手当(院内規定による)



ハンズオントレーニング



採血練習